

# 相模中学校だより 5月号

令和6年5月21日 発行：校長 小川雅嗣



新年度が始まり約二ヶ月が経とうとしています。生徒たちは新クラスにも慣れ、学習や委員会活動、部活動などに積極的に取り組んでいます。現在は、3年生は修学旅行、1・2年生は校外学習に向けて、クラスや係・班での話し合いを繰り返し、最終的な動きの確認をしているところです。保護者の皆様には、11日の土曜参観・部活動保護者会、20日の引き渡し訓練と学校にお越しいただきありがとうございました。

## 修学旅行・校外学習の取り組み

各学年5月下旬に旅行的行事を控えています。3年生は23日から2泊3日で京都・奈良方面に修学旅行、2年生は29日に横浜方面で班別行動、1年生は同日相模湖プレジャーフォレストでカレーづくりとオリエンテーリングを行う校外学習です。どの学年も目標や係、きまりなどを決めて、協力して取り組んできました。全員が無事に帰ってくるとともに、学校ではできない体験をたくさんして、大きな成果を残して欲しいです。

### ○各学年 修学旅行・校外学習の目標

3年生	③ 最高の修学旅行にするために ④ 学年一丸となって ⑤ みんなで学びの輪を広げよう
2年生	【三原則】 公共の場でのマナーやルールを守ろう！ 横浜の文化に積極的に触れて学びを深めよう！ 班員やクラス、学年全体で協力してみんなで楽しもう！
1年生	みんなで協力して、自ら全力で楽しむ 周りを見て行動する



### 「修学旅行・校外学習の取り組みと抱負」 実行委員長から

僕たち青学年は、修学旅行成功だけを目標にするのではなく、帰ってきたときにこれからの生活や先輩として仕切っていく二大行事につなげていけたらいいと思っています。そのために僕たちは、2年生の三学期から修学旅行当日まで実行委員を中心に成功のために取り組んできました。これまでの取り組みは100点満点だと思うので、自分たちで決めたことを意識して行動し、当日も事後も全て100点満点にできるようにしましょう！以上です。(3年5組 加藤 佑悟)

私は、横浜校外学習におけるマナーとルールを守ることの大切さについて伝えさせていただきます。マナーとルールを守ることで周りの人を不快な気持ちにさせず、より楽しく体験を行うことができます。では、そんなマナーとルールをどうすれば守ることができるのか。それは、思いやりの心を大切にすること。些細な手伝いや小さな気配り。そんな小さな思いやりを、日常生活から大切にすることが行事の成功につながるはずです。全員で協力していきましょう。(2年5組 城間 權)

私は、「違う小学校だから話さない。」ではなく、「違う小学校だからこそ話す。」となって欲しいと思っています。なので、この校外学習を機会に、あまり話したことのない人とも交流を持って欲しいです。みんなが、中学校生活初めての校外学習なので、楽しい思い出を作るために頑張っていきたいです。(1年3組 山本 紗稀)

裏面に今年度のグランドデザインを掲載しましたので、どうぞご覧ください。